



7月10日 開催 東地申第72号

「京葉運輸区の設立等について」

に関する申し入れ

団体交渉を行う！

「京葉運輸区」が8月27日に発足
します。

発足まで、あと1ヵ月ほどですが、
団体交渉において、会社は、

- ✓ 変更が生じる可能性があり、
混乱を招くため、
職場レイアウトは示せない！
- ✓ 移転スケジュールについて、
示せるものがない！

と、何も明らかにしない「不誠実な
回答」に終始しました！

詳細は「団体交渉情報」
をチェック！



会社は
誠意ある
回答を

発足まで1ヵ月でも
「示さない」



7月10日
東地申第72号

「京葉運輸区の設立等について」に関する申し入れ

団体交渉を行う！ その①

交渉の 特徴点

- ✓ 2行路の移管は、バックヤード以外にも、千葉支社の技量維持がある。
- ✓ 職場レイアウトで、より良くしたい箇所は現場でコミュニケーションをとること。
- ✓ 移転スケジュールは、決まり次第周知を行うこと。
- ✓ 101行路と102行路は、引き続き検討していく。

【京葉運輸区関係】

1. 東京電車区が担当する京葉線の業務の一部を千葉支社に移管する目的を明らかにすること。

回答:安全・安定輸送のさらなるレベルアップを図るとともに、効率的な業務執行体制の実現を目的としている。

組 合

会 社

- ◆ バックヤードの関係で、行路を移管することを提案で受けているが、間違いないか。
- ◆ 2行路を選んだ理由は何か。
- ◆ 現場では、新人や転入養成で、特殊な行路は取り合いとなっている。
- ◆ 今使っているが、総武運輸区ができたときになくなるスペースもあると思うが、それでもバックヤードが狭いのか。
- ◆ 寝室のスペースを使えば良いのではないか。

- バックヤードについても、行路移管の理由の一つ。建物自体も効率的なものをつくるとしている。
- 選んだ理由は、日勤を減らすと、当直の勤務操配が苦しくなるため、泊まり行路の移管を行う判断をした。千葉支社の技量維持も含めて移管した。
- 技量維持の関係は、関係箇所と調整を行っていく。
- トイレ、かばん置き場、倉庫のバックヤードを懸念している。
- 寝室の活用については検討していく。寝室は執務スペースからは離れているため、バックヤードの解消にはならない。

2. 京葉運輸区の間内レイアウト、備品、設備について明らかにすること。また、そのレイアウトや設備・備品の使用方法は現場社員の意見を反映して進めること。

回答:必要な設備の整備は実施していく考えである。なお、社員の意見も参考にしながら準備を進めている。

組 合

会 社

- ◆ 職場レイアウトを示せない理由は何か。
- ◆ 現場で示すタイミングはいつなのか。

- 変更が発生する可能性がある。混乱を招くかもしれないので、示すことはできない。
- まもなく、内覧会を行い、レイアウトを示していく。

設備面では

- ✓ 会議室は、複数箇所準備する予定。✓ 寝室は、旧東京電車区のイメージ。女性の寝室は増室。
- ✓ 浴室は、シャワーとユニットバスを整備。✓ シュミレータは、京葉B3会議室におくことを検討。
- ✓ 洗濯・乾燥機は、設置しない。✓ 自動販売機は、必要な台数を整備。✓ ロッカーは新調を予定。
- ✓ ポットなどの必要なものは設置。✓ カバン置き場は、十分な大きさを確保して設置。✓ 喫煙所あり。

- ◆ どのくらいの人数を想定してつくったのか。
- ◆ 食事スペースにパーテーションを設けること。
- ◆ レイアウト等は、職場で意見を聞いて柔軟に行うこと。

- 出退勤、乗務間合い、見習い、他区等の人数を入れてシュミレーションを行っている。
- ワンフロア化を目指しており、視界を妨げるものはおかないようにしている。設置の考えはない。
- より良くしたい箇所はコミュニケーションをとっていただきたい。

その②へ



7月10日
東地申第72号

「京葉運輸区の設立等について」に関する申し入れ

団体交渉を行う！ その②

3. 京葉運輸区への移転スケジュールを明らかにすること。

回答:必要な社員周知は実施していく。なお、社員の意見も参考にしながら準備を進めている。

組 合

- ◆ 現在、決まっていることはあるか。
- ◆ 京葉運輸区に行く方には、声かけが行われている。東電に残る人にも声かけをすること。
- ◆ スケジュールは、いつ頃に示せるのか。
- ◆ 何かあったとき（忘れ物等）に対応できるように、移転日から2～3日は余裕を持つことはできないか。
- ◆ 周知方法はどうするのか。

会 社

- 移転の引越しのスケジュールは、示せるものはない。
- ご意見は受け止めさせていただく。
- 社員の皆さんの荷物は業者手配をする。発足前の最終乗務が締め切りと思っても良い。サピアタワー移転時と同様に考えてもらって良い。
- 検討はしていくが、外部の施設なので、関係箇所と調整が必要である。
- どのように伝えていくかは、検討していく。

【行路関係・運転士】

1. 平日・休日101行路411Yならびに平日・休日102行路523Yの担当は、明け行路とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用等を勘案し、行路を作成していく考えである。

組 合

- ◆ 検討したことはあるのか。
- ◆ 日勤では「早い」と意見が出ている。ダイヤ改正の交渉の時にも同様の話はしたが、その後の議論はどうだったのか。
- ◆ 101行路、102行路は、解消できるタイミングがあれば、引き続き、検討課題ということで良いか。

会 社

- 出勤時刻の改善は出ていた。始業時間は変化しているが、それでも明けにもっていきたいのか。
- 千葉支社とも調整したが、現在の枠の中では厳しい。101行路の休日が当てはまらない。引き続き、意見は伺う。千葉支社とも検討していくが、実現は難しい。明けで設定できるかどうか、検討材料としていく。
- 引き続き、検討していく。

5. 本交渉ならびに2021年度東地申第4号「京葉線・武蔵野線の乗務員基地再編について」に関する申し入れ(その1)、2022年度東地申第6号「京葉線・武蔵野線の乗務員基地再編について」に関する申し入れ(その2)ならびに2022年度東地申第60号「本人希望を尊重し、安全・働きがいを実感できる京葉運輸区の発足を求める申し入れ」の団体交渉の議論経過に基づき、今後発生した問題点や諸課題についてはその克服および、さらなる安全とサービスレベルの向上のために、十分な労使協議を行うこと。

回答:具体的な提起があれば「労使間の取扱いに関する協約(令和3年10月1日締結)」に則り取り扱うこととなる。

**安全で安心して働ける京葉運輸区、充実した労働環境の実現に向けて
職場からの声でつくり上げよう!**